

かわかんネット

発行：一般社団法人 東北河川管理技術研究会事務局

〒980-0802 仙台市青葉区二日町 18-25 シャルム二日町 3F

E-mail: triver@ae.auone-net.jp Tel: 022-398-8831 Fax: 022-398-8832

分科会活動報告

第4回分科会を東北地方整備局技術エキスパート会議と合同で平成24年2月21日に東急ビルにおいて開催しました。(会員 33 名、東北地方整備局技術エキスパート等 13 名)

○ 堤防分科会(会員10名、技術エキスパート2名、オブザーバー2名参加)

＜堤防法面施工の手引き（要領）＞

- ・機械化施工で削り取り整形法面となっているため植生が活着しにくくなっている。
- ・法面は植生を考えると良質土が望ましいので良質土の定義が必要。衣土の考え方必要性の整理。
- ・芝養生の留意点についての記載が必要。

＜平成24年度のテーマ＞

- ・法面の植生及び堤防健全度に関する検討

○ 樋門樋管分科会(会員10名、技術エキスパート3名、オブザーバー3名参加)

＜震災後の水閘門等点検フロー＞

- ・見落としがないようにするためにどのような体制が良いか。
- ・震度5弱以上の点検でよいか。(ダム・砂防・道路との違い)
- ・点検カルテを作ってはどうか。
- ・二次点検の効率化か必要。

＜門柱レス施設に関する検討＞

- ・ゲートが目視確認できないのは問題がある。

＜平成24年度のテーマ＞

- ・柔構造の上げ越し沈下について

○ 河道分科会(会員13名、技術エキスパート1名、オブザーバー2名参加)

＜河道の見方（ポケットブック）＞

- ・継続したモニタリングを行い、河道の評価基準や巡視のポイントが必要。
- ・既存データ（定期測量図の重ね合わせ、空撮、水位縦断など）を整理。

＜流量観測時のチェックポイント＞

- ・流量観測の上下流逆転現象について、観測精度も含めて検証。
- ・職員及び受託者を対象とした流量観測の講習会の開催。実務者の目的認識が必要。

＜平成24年度のテーマ＞

- ・平成23年度の2テーマについて、引き続き検討。

東北地方整備局河川部河川管理課より、堤防被災事例について提供がありましたので紹介いたします。

平成23年度に東北地方整備局管内で発生した 堤防被災事例

平成23年度東北地方整備局管内が管理する12水系の堤防のうち、地震・津波等大きな外力に起因しない堤防被災が5箇所発見された。

幸いにもいずれの被災事例も堤防本体に影響を及ぼす被災ではなかったものの、局地的な豪雨後の堤防法面の法崩れや孕みだし等が確認された。

また、局地的豪雨の外的要因ばかりでなく、施工時の段切りや築堤材料、天端の縦横断勾配等地形的要因も被災原因のひとつとなっており、堤防台帳等施設のデータベースの継続的作成、河川巡視等による日常の状態確認の重要性が再認識させられた。

例-1



川表法面法崩れ 被災延長 L=約5m 法長 L=約2m

【被災原因】

- ・ 降雨による雨水浸透
- ・ 天端（兼用道路）の雨水が被災箇所へ集中
- ・ 擦り付け区間の段切り未実施のための被災

例－ 2

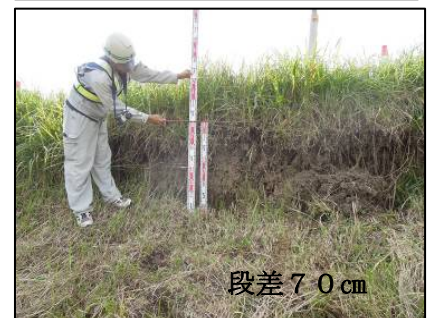


川表法面法崩れ 被災延長 L=約7m 法長 L=約6m

【被災要因】

- ・ 降雨及び天端のアスファルトがひび割れ、雨水が堤体内に浸透し堤体内部が湿潤化
- ・ 表土が不透水性なため保水状態が長くなり被災

例－ 3



川表法面法崩れ 被災延長 L=約30m 法長 L=約6m

【被災要因】

- ・ 降雨による雨水浸透
- ・ 天端（兼用道路）の雨水が被災箇所へ集中し被災

第3回通常総会を開催

第3回通常総会を平成24年5月28日仙台市内の公益ビルにて会員48名（権限委譲者21名）出席のもと開催しました。

総会は、宮内会長を議長に選出後、書記に伊藤芳治氏、宍戸勝志氏を指名、議事録署名人には及川公一郎氏、島貫徹氏を選出し、以下の議事について審議を行い承認されました。

1. 平成23年度事業報告及び決算報告
2. 平成24年度事業計画（案）及び収支予算（案）
3. 役員の変更



研究会活動状況

1. 活動状況

- 1) 第4回分科会（堤防、樋門樋管、河道）＜平成24年2月21日＞
東北地方整備局技術エキスパート会議と合同で実施。
- 2) 平成23年度第4回理事会＜平成24年3月15日＞
・平成23年度事業報告及び決算報告書、平成24年度事業計画（案）・収支予算書（案）。
- 3) 平成24年度第1回理事会＜平成24年5月22日＞
・平成23年度事業報告及び決算報告書、平成24年度事業計画（案）・収支予算書（案）、役員改選。
- 4) 第3回総会＜平成24年5月28日＞
・会員48名（内権限委任者21名）の出席により総会を開催、平成23年度事業報告及び決算報告書、平成24年度事業計画（案）・収支予算書（案）、役員の変更について、承認されました。
- 5) 第2回理事会＜平成24年5月28日＞
・役員の変更（代表理事、会長、副会長（事務所長兼務）、幹事を再任）

編集後記

5月28日第3回通常総会を無事終えることが出来ました。会員の皆様には議事の進行にご協力を頂きありがとうございました。総会の中でも意見が出されましたが魅力ある研究会づくりには、広報も大切だと認識しております。できる限り多く会報を発行しPRに努めてゆきたいと思っておりますので、皆様方の投稿をよろしくお願いいたします。（編集 川名 慶紀）